

術を導入した。今予約システム単荷役作業にお約2割の業務をできる予定で、こにある倉庫で導入していき「と、同社長はる。

に、こうしたDの推進も、同社

「完全な自動は反対で、BC販売からも有事は手動でも対応しようにする必のると考えてい

「同じ社では、型化や簡略的なを自指してい

重要課題である対策の徹底に加改善提案が受けやすい風通しの社内環境を武器人の力とDX

際合せ、効率物流を構築して「い」と同社長している。

「荒沼 澤」いデザインをている。同社は、「頻繁な交換を必要とする現場でも負担なく購入できるような価格設定を実現した」としている。

(高橋 頌子)

リトラス

環境展に出展

5月25日から27日までの3日間、日報ビジネスが主催する「NEW環境展/地球温暖化防止展」が東京ビッグサイトで開かれ、462社・団体が出展した。

中古トラックの販売・買取を手がけるリトラス(東京都港区)は、同月にパシフィコ横浜で開かれた「ジャパントラックショー」での出展時と同じく、セルフ型のクレーン付き重機運搬車やムービングフロアトレーラ付きのトラクターヘッドなど6台の実車を展示。来場者の関心を集めていた。

ムービングフロアは積載重量が確保でき、一度に多くの木材チップを運ぶことができるのが特長。ダンプ作業しないため、低い屋根があっても荷物が下ろせるだけでなく、横転の心配が少ないとい



同社の眞次専務は、「両展示会とも当社がすぐに仕事ができる車両を出品

新理事長に三浦康英氏

東日本梱包工業組合 通常総会

東日本梱包工業組合(旭梱包/指導教育合(EPA、長島祐司理事長)は5月19日、第51回通常総会を都内ホテルで開催した。

任期満了による役員改選では新理事長に三浦康英氏(サンリツ)が決定した。副理事長は森亮介氏(ニッパック/総務委員会委員長)、福谷俊幸氏(丸福梱包/事業推進委員会委員長)、関根信宏氏



あいさつする三浦新理事長

しているため、来場者の反応は非常に良い。会期中に購入申し込みも入っている」と手応えを語った。(大西友洋)

健之氏を含む11人が新しく理事に加わった。同総会まで、理事長を務めた長島氏は「新型コロナウイルスの感染者数は連休後も爆発的に増えることはなかったものの、その数が減ることもなく、今回の総会開催には三浦総務委員長に色々とお骨折りをいただいた。また総会後には、昨年延期した創立50周年記念式典・祝賀会も開催する」

と述べ、新しく理事長に選ばれた三浦氏は「守るべきものは守り、変革を推進する意欲をもって、皆さま方と組合の発展に努めていきたい」と挨拶した。議案では令和3年度の事業活動と決算報告、令和4年度の事業計画と予算など、すべて原案通り承認され、退任役員には感謝状と記念品が贈呈された。

総会に引き続き、当初、昨年開催を予定していた同組合の「創立50周年記念式典・祝賀会」を日比谷の東京會館で開催、経産省関東経済産業局の小澤元樹次長、東京都産業労働局長、東京商工部の佐藤拓也

決議文が満場一致で採択

全ト協 「全国道路利用者会議」総会に出席

全ト協(坂本克己会長)は5月17日、都内で3年ぶりに開催された「全国道路利用者会議」(古賀誠会長)の第74回定時総会に出席し、トラック運送事業者をはじめとする道路利用者の代表として、物流の活性化に向けた高規格道路のミッシングリングの解消

や4車線化、需要物や道路の整備推進によるネットワーク強化、トラック等の利用者目線での渋滞対策推進、高速道路料金事業者向け割引の継続等と道路整備・管理に関する決議文を読み上げ、満場一致で採択された。決議文の全文は広報紙「広報とらっ

また「2022年度引越事業者優良認定制度」の申請案内も広報紙同号およびホームページに掲載。申請は郵送または宅配とし、受付は7月20日から8月2日(当日消印有効)。送付の際の規定も含

さらに、6月1日には、令和4年5月改訂版の「運行管理業務と安全」マニュアルを公開。同日、SDGsのさらなる理解促進とあわせてトラック運送業界における事業活動との紐付けをし、経営実践の中に取り込んでいくための指針としてのパンフレット「まるわかりトラック運送事業者の今すぐできるSDGs」(64件)も発刊した。

この日付の、2、秀雄氏、福谷俊、紀夫氏、合・永、して3、彰とし、した。

「物流 荷主と共同受賞

逆モーダルシフト大賞

立物流は5月は、顧客(住友精化、

従来、住友精化姫路工場からユニ・チャームプロダクツ九州工場間の原材料

なくし、安定輸送の確保とトラックドライバの負担軽減、CO2排出量の削減

課長、業組合、理事長らる多く、て参列0人を、行われ、式典)

